

# 実技試験 準備品リスト

## 86 【随時3級 噴霧塗装作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のもののみです」

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日: 2025.12.11

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	試験用被塗装物	冷間圧延鋼板 (SPCC) JIS G 3141 t=1.0±0.2mm	1	別紙「試験用被塗装物製作図」参照 未使用のもの (溶接成形したものは不可) ★この材料は、以下の会社で取り扱っていますので、必要であればHPをご確認ください。 <a href="https://www.itakura-kogyo.net/item/">https://www.itakura-kogyo.net/item/</a> 【有限会社 板倉工業】
	鋼板	約100mm×200mm 冷間圧延鋼板 (SPCC) JIS G 3141又は相当品	1	試し塗り用
	ラッカーエナメル白	JIS K 5531又は相当品 つや有り	100g	※推奨塗料 ナトコ(株) ワイドラッカー ホワイト LW-101
	ラッカーエナメル黒	JIS K 5531又は相当品 つや有り	100g	※推奨塗料 ナトコ(株) ワイドラッカー ブラック LW-110
	ラッカーシンナー	上記ラッカーエナメルが希釈可能なもの	500mL	脱脂・洗浄用及び希釈用
	研磨布	P100	1	ばり取り用 さび落とし用
	耐水研磨紙	P400	1	水とぎ用
	マスキングテープ	幅12mm	1巻	
	ラッカープライマーサーフェーサー(グレー色)	20秒(室温 JIS K 5600-2-2 5mmフローカップ又は現場用の簡易粘度カップ)の粘度のもので、スプレーガンに入れてある	若干	下塗り用
	リターダー	上記ラッカーエナメルが希釈可能なもの	適宜	技能検定委員が必要と認めた場合のみに使用する

○工具等

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	作業台	1.0m×0.5m以上	1	
	塗装用設備機器	1.エアコンプレッサ(出力は0.75kW以上) 2.エアトランスホーム 3.エアスプレーガン(下塗り用) 4.ホース 5.吹付け用作業台 6.スプレーブース	一式	スプレーガンは、重力式等のものとし、ノズルの口径は、1.0mm～1.5mmとする
	計量器	はかり(感量0.1g程度)、計量カップ又はこれに類するもの	1試験場当たり1以上	材料を秤量するもの
	粘度計	JIS K 5600-2-2 5mmフローカップ又は現場用の簡易粘度カップ	1試験場当たり1以上	吹付け塗りの塗料(下塗り用)の粘度を測るもの
	ストップウォッチ		1試験場当たり1以上	吹付け塗りの塗料(下塗り用)の粘度を測るもの
	材料調合用器具	かくはん棒またはこれに類するもの	1試験場当たり1以上	
	支給材料配布用容器	ラッカーエナメル用 100g ラッカーシンナー用 500g	2 1	取り出し易いもの
	洗浄用設備	スプレーガン及びカップ洗浄用	一式	洗浄用溶剤、ブラシ及び工具を含む 技能検定員がリターダーを必要と認めた場合のみ使用する
	リターダー配布用容器		適宜	カップ付き上塗り用
	エアスプレーガン	重力式等 ノズル口径1.0mm～1.5mm	1	
	あて木又はあてゴム		適宜	研磨用
	容器(脱脂用)	500g程度のもので入る容器	1	
	容器(調色用)	500g程度のもので入る容器	適宜	
	容器(水とぎ用)		1	
	かくはん棒		適宜	割りばしでも可
	ろ過用具		適宜	塗料をこすもの
	ウエス	手ぬぐいの大きさ程度	適宜	
	養生紙		適宜	テープ付きは不可
	ペイント缶のふたをあけるもの		適宜	
	はさみ又はカッター		1	
	ものさし	300mm～600mm程度、JIS認定品	1	
	筆記用具	鉛筆、消しゴム	一式	
	作業服等	上着は長袖のもの	一式	作業帽(ヘルメットでもよい)、作業靴を含む
	有機溶剤用防毒マスク		一式	
	保護手袋		一式	耐溶剤性手袋及び作業用手袋
	保護眼鏡		適宜	飛散した塗料・溶剤等が目に触れないこと
	飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
	残塗料廃棄用容器	石油缶に類するもの	適宜	
	ウエス廃棄用容器	天切り石油缶に類するもの	適宜	
	消火設備	粉末系または炭酸ガス系消火器あるいはこれに類するもので、消防法に定めるところによる	適宜	
	救急用具		適宜	
	強制乾燥用機器		適宜	必要に応じて
	受検票		1	コピーしたものは不可
	実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。

なお、塗料については規格どおりであればメーカー・製品等の指定はないが、提示される見本板の関係で上記製品を推奨する。

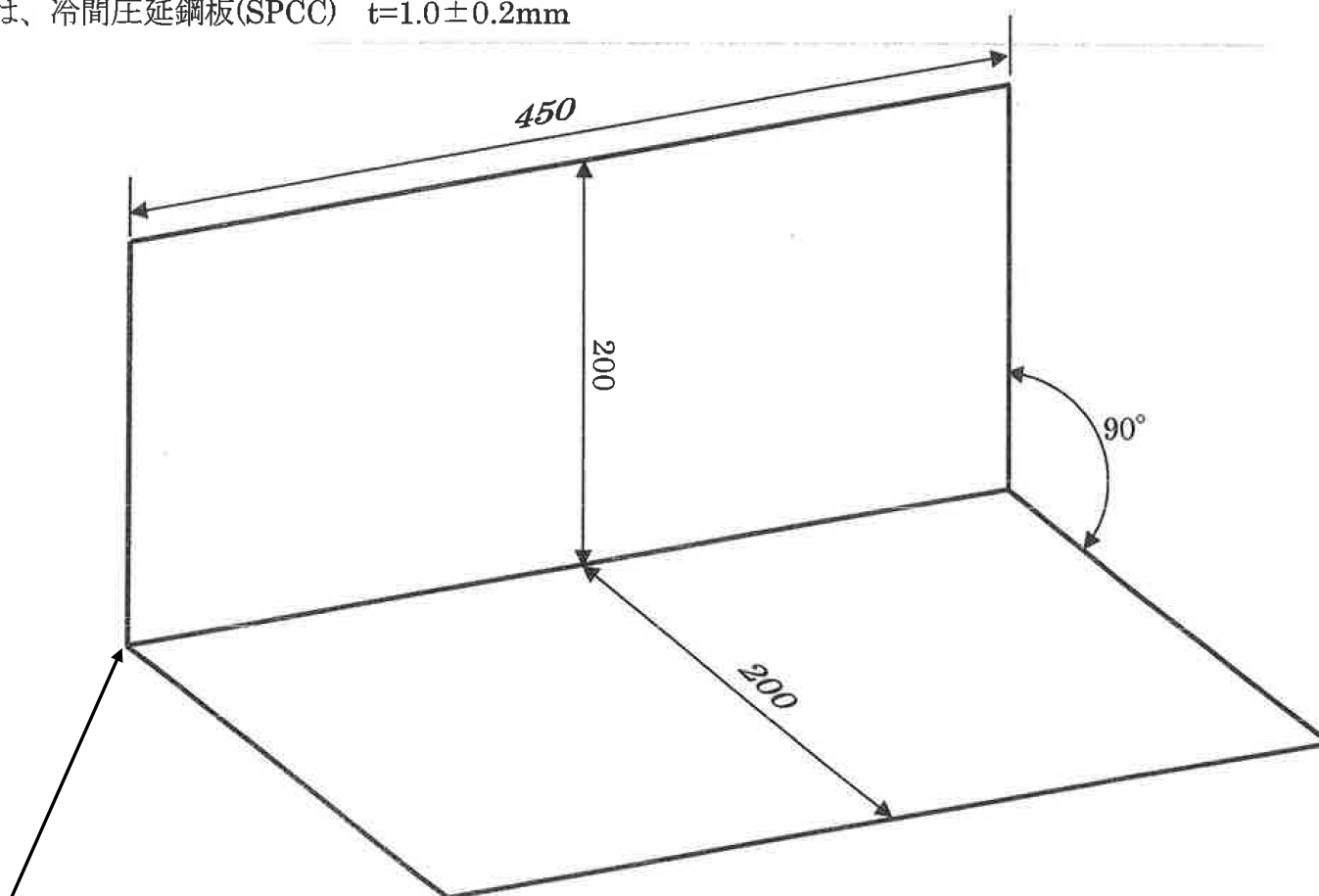
調達について不明であれば、当協会へ相談すること。

※飲料は、受検者が試験当日の天候や気温などをよく考えて、自分で必要と思う場合は、持参すること。

# 【随時3級】噴霧塗装作業 別添

## 随時3級 塗装（金属塗装作業・噴霧塗装作業）試験用被塗装物製作図

材質は、冷間圧延鋼板(SPCC)  $t=1.0\pm 0.2\text{mm}$



曲げ加工（溶接成形したものは不可）

（単位：mm）